

～収集ボランティアのすすめ～

収集ボランティアは、1人ひとりのちょっとした気遣いでできるボランティア活動です。収集することで知力ハンディキャップをもつ子を支援したり、車いすを提供できたり、障害者の方の働く機会を支援したり福祉に役立つ活動です。

草津市ボランティアセンター（草津市社協内）は、多くの皆さんのボランティア意識を高めるために、住民の皆さんや学校、企業などに協力を呼びかけこの活動を広げています。

収集物がどのように役立てられるのか紹介します

使用済切手

記念切手

キャラクターやシリーズもの、〇〇記念と表記のあるもの、変形の切手など記念切手は、消印の有無は問いません。



普通切手

広く一般に流通し、よく見かけるもの消印の日付と地名が残るよう切手周辺を1cm程度残してお切りください。



誕生日ありがとう運動本部に送られ、しおりやストラップなどのグッズに生まれ変わります。

売上金は、知力ハンディキャップをもつ子の福祉の向上に活用されます。



ペットボトルキャップ

ボランティアセンターへ集められた後、市内の障害者の作業所へ送ります。



ペットボトルキャップは作業所での洗浄・分別といった仕事のひとつになっており、障害者の「働きたい」を応援しています。



工場でプラントーに加工され、再利用されます。

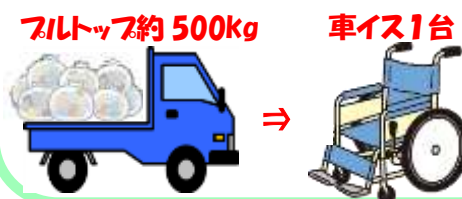


プルトップ

ボランティアセンターへ集められた後、パナソニック松愛会滋賀支部へ送ります。



まとめてリサイクル工場へ送られます。プルトップ約500kg程で車イス1台と交換できます。



車イスは県内の市町に寄贈され、各地域で活用されます。



使用済切手・ペットボトルキャップ・プルトップは、草津市ボランティアセンター（☎562-0084）までお持ちください！



切手の収集方法

○ 収集対象となるもの

切手と消印の周りを
1cm程度残して
ください。

切手の目打ち
(ギザギザ)を
切り取らないよう
ご注意ください。

普通切手の場合は、
日付と地名の消印を
残してください。

長い消印の場合は、
日付と地名が
1つずつ残るように
お切りください。

記念切手の場合、
消印の有無は
問いません。



× 収集対象外のもの



消印が切り取られているもの
消印部分も収集対象です。

封筒の裏側も合わせて
切り取られているもの

切手は重量で
取引されるため、
封筒の裏側も合わせた状態ではなく、
表面だけを切り取ってください。

官製ハガキの
切手部分など

官製ハガキや
航空書簡などの、
あらかじめ印刷
された切手部分は
対象外です。



メータースタンプや
メール便のシールなど
切手の代わりに押された
スタンプや、メール便の
シールは対象外です。